

2 表1は、脊椎動物のP～Tの5つのグループの特徴をそれぞれ調べてまとめたものである。また、表2は、無脊椎動物をそれぞれの特徴から3つのグループに分類したものである。これについて、あとの問いに答えなさい。

表1

グループ	P	Q	R	S	T
子のうまれ方	卵生	卵生	卵生	卵生	A
呼吸のしかた	えら	B	肺	肺	肺
体表のようす	うろこ	湿った皮膚	うろこ	羽毛	毛
動物の例	フナ イワシ	カエル C	カメ D	ハト カラス	ネコ ウサギ

表2

グループ	節足動物	軟体動物	節足動物・ 軟体動物以外
動物の例	カニ トンボ	イカ E	クラゲ ヒトデ

- (1) 表1の A にあてはまる子のうまれ方を答えなさい。
- (2) 表1の B にあてはまる呼吸のしかたとして最も適当なものはどれか。次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 子はえらと皮膚、親はえらと肺 イ 子はえらと肺、親はえらと皮膚
- ウ 子はえらと皮膚、親は肺と皮膚 エ 子は肺と皮膚、親はえらと皮膚
- オ 子はえらと肺、親は肺と皮膚 カ 子は肺と皮膚、親はえらと肺
- (3) カメやハト、カラスは卵生で、じょうぶな殻のある卵を陸上にうむ。次のうち、卵にじょうぶな殻がある理由として最も適当なものはどれか。1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 卵の内部を寒さから守るため。
- イ 卵の内部に光が入るのを防ぐため。
- ウ 卵の内部が乾燥するのを防ぐため。
- エ 他の動物に食べられるのを防ぐため。
- (4) 表1の C, D にあてはまる動物として最も適当なものはどれか。次からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。
- ア イモリ イ ペンギン ウ クジラ エ トカゲ
- (5) 無脊椎動物は、表2のように分類することができる。①節足動物のからだをおおっているかたい殻のことを何というか。名称を答えなさい。また、次のうち、②表2の E にあてはまる動物として最も適当なものはどれか。1つ選び、記号で答えなさい。
- ア ウニ イ アサリ ウ ミミズ エ ナマコ

表1のPは魚類、Qは両生類、Rはは虫類、Sは鳥類、Tはほ乳類のグループである。

- (1) ほ乳類のように、母体内である程度育った子がうまれるうまれ方を胎生という。
- (4) イモリは両生類、ペンギンは鳥類、クジラはほ乳類、トカゲはは虫類である。
- (5) 軟体動物は内臓を包む外とう膜をもっている。ウニ、ミミズ、ナマコは節足動物・軟体動物以外の無脊椎動物である。

(1)	たいせい 胎生		
(2)	ウ	7	
(3)	ウ	8	
(4)	C	ア D エ	9
(5)	①	がいこつかく 外骨格	② イ